

# 古書の探し方

これまで様々な古書をご紹介してきましたが、古書をどこで、どのように入手すればいいのかわからないという方も多いかと思います。そこで、古書をご覧いただける方法をいくつか紹介します。

## 当館で探す

当館には古書が約2300冊あり、内訳は左の通りです。特に観光政策や旅行案内書が充実し

ているほか、「旅」と「ツーリスト」を全巻データでご覧いただけるデジタルコレクションや、木下文庫（ジャパン・ツーリスト・ビューロー）の生みの親である木下淑夫の蔵書 は当館ならではのコレクションです。

分類	蔵書の概要
F 600	観光産業・政策・観光事業 【蔵書例】『国際観光』『日本鉄道史』など
F 601	地誌・観光地事情 地理、地誌、風俗風習、地域の全般的な紹介（社会情勢・生活） 【蔵書例】『日本名勝地誌』『国立公園』『日本風景論』など
F 602	ガイドブック・旅行案内 ガイドブック、観光案内、旅行案内、時刻表 【蔵書例】『Baedeker's Handbook Cook's Traveller's Handbook』『日本案内記』『鉄道旅行案内』『旅程と費用概算』など
F 603	地図・パンフレット 地図、パンフレットなど 【蔵書例】『Map of Japan』『日本全国パノラマ地図』など
F 604	旅行記・エッセイ 紀行、旅行記、エッセイ、旅行雑誌など 【蔵書例】『日本アルプス』『特命全権大使米欧回覧実記』など
F 605	文化・芸術 文化、芸術 【蔵書例】『Tourist Library』『英文武士道』など
F 606	その他 【蔵書例】『故木下淑夫君年譜』『志賀重昂全集』など

## 図書館で探す

一般的な方法としては、古書を所蔵している国立国会図書館、大学図書館、地元の公共図書館、専門図書館などで閲覧することです。HPなどから蔵書を検索できる場合も多いので、関心のある分野のキーワードなどから探してみてください。

近年はデジタル化が急速に進んでおり、古書も閲覧しやすくなっています。特に国立国会図書館では順次インターネット公開を進めており、web上で全ページが閲覧できる古書があることに加え、他館の情報を横断的に検索できる機能（NDL Search）などもありますので、ぜひ有効活用してください。

また、観光は多様な分野にわたるため、閲覧したい古書のテーマによっては、p45以降で紹介しているような特定テーマを専門とする専門図書館に蔵書やコレクションがある場合もあります。

地域の歴史をひもとくのに有効な地誌などを探したい場合は、公共図書館や博物館を訪れてみてください。地元に関する様々な資料を収集しており、地域資

料コーナーを設置しているところもあります。

なお、当館では古書は主に戦前に出版されたものと定義していますが、古書の定義は図書館や書店によって異なります。古い書籍でも開架資料として自由に閲覧できる場合もありますので、事前にご確認ください。

## 古書店で探す

全国には観光関連の古書を専門とする古書店があります。観光関連とはいえ、旅行案内書、鳥瞰図、満州関係などそれぞれ得意分野がありますので、ご自身の興味のあるテーマの古書を扱う古書店をぜひのぞいてみてください。また、全国の約900軒の古書店が参加している「日本の古本屋」というポータルサイトで、お探しの古書を横断検索することも可能です。古書店によっては、サイトに掲載していない古書もあり、独自の目録を作成している場合もありますので、詳しくは直接書店にお問い合わせください。

## 復刻版をみる

アルトゥル・ポールマンの『観光学概論』や柳田國男の『遠野物語』など著名な書籍の中には、現代語訳されて出版されているものも多く、書店で購入できます。また、雑誌『国立公園』『鉄道旅行案内』『ツーリスト』『旅行満州』のように、観光史をひもとく上で重要なものは、不二出版やゆまに書房といった専門の出版社から復刻版として出版されているものもあります。シリーズ一式で販売されているため比較的高額ですが、当館をはじめ、大学図書館で購入しているケースも多いのでぜひお問い合わせしてみてください。



「旅の図書館」以外にもあります

# 観光関連の古書・貴重資料を所蔵する 図書館・博物館

観光は幅広い分野に関わることから、当館以外にも観光に関係した図書・資料を所蔵する専門館や博物館も多数あります。  
その中から当館以外に観光関連の古書・貴重書を所蔵する館をご紹介します。(大隅)

## 三康文化研究所附属三康図書館 観光関連テーマ …地理・地誌、旅行案内、観光事業等

〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4(明照会館1階)

**問い合わせ** 図書部

TEL …………… 03-3431-6073

FAX …………… 03-3431-6082

URL …………… [http://sanko-bunka-kenkyujo.or.jp/sanko-toshokan/toshokan\\_index.html](http://sanko-bunka-kenkyujo.or.jp/sanko-toshokan/toshokan_index.html)

**運営組織** (公財)三康文化研究所

**設置年** 1965年

●利用案内…開館日時:平日9:30~17:00

(入館・出納・複写受付は16:30まで)

休館日:土・日・祝/年齢制限:16歳以上/入館料:有料(100円)

●資料公開…限定 ●OPAC…一部のみ有(一般公開)

●図書館・蔵書の概要…1902(明治35)年開館の古い歴史をもつ大橋図書館の蔵書を継承して発足した図書館。1957年、仏教文化の研究を主目的とする財三康文化研究所の設立にともない1964年研究所の附属図書館となり、1966年より一般公開。2018年6月よりFacebookページ公開。

●蔵書数…約25.9万冊、雑誌約7,000タイトル(2018年3月現在)。蔵書は大橋図書館旧蔵書と研究所設立以降の受入図書で構成されている。

●特徴的コレクション/観光関連古書…1902(明治35)年から解散する1953(昭和28)年まで一般公開されていた大橋図書館の旧蔵書は約18万冊。当時のベストセラー本から全国の地方誌、博文館発行の雑誌など多岐にわたり、まさに古書・貴重書の宝庫。

【観光関連】地理・地誌、旅行案内書、観光事業等旅行・観光関連図書も多く、大橋図書館は博文館主を創設者とするだけに、地理・地誌関連図書は質・量とも圧巻である(これらの蔵書はデータ未入力のため、冊子体目録にて検索)。



館内(閲覧室)

地誌関係の古書

## 国際日本文化研究センター図書館 観光関連テーマ …日本文化

〒610-1192京都府京都市西京区御陵大枝山町3-2

**問い合わせ** 資料課資料利用係

FAX …………… 075-335-2093

e-mail …………… [riyou@nichibun.ac.jp](mailto:riyou@nichibun.ac.jp)

URL …………… <http://www.nichibun.ac.jp/ja/>

**運営組織** 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国際日本文化研究センター

**設置年** 1988年

●利用案内…開館日時:平日9:00~17:00 土:9:00~17:00(要予約)

●休館日…日・祝、その他(要問い合わせ)

●入館料…無料

●資料公開…大学・公共図書館を通して事前申し込み

●OPAC…一般公開

●図書館・蔵書の概要…「日本文化に関する国際的及び学術的な総合研究並びに世界の日本研究者に対する研究協力」をミッションとする国際日本文化研究センター(日文研)の情報管理施設(図書館)。海外の研究資料を含む日本文化に関する多種・多様な資料を所蔵。

●蔵書数…日本語約36万冊、外国語約18万冊、雑誌:日本語7,000誌、外国語約1,500誌。

●特徴的コレクション/観光関連古書…地図、古文書・和漢書・和装本、写真、漫画、音声資料・音楽資料、映像、特定外国語資料等を重点収集。医学、物理学、考古学、地理学、民俗学等各分野の著名学者のコレクションも多い。

【観光関連】地図、地誌・地史、観光事業、満州関係資料など



館内

書庫

## 神奈川県立川崎図書館 観光関連テーマ …社史

〒213-0012神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1

**問い合わせ** 企画情報課

TEL …………… 044-299-7825

FAX …………… 044-299-7826

URL …………… <http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/>

**運営組織** 神奈川県教育委員会

**設置年** 1958年

●利用案内…開館日時:平日9:30~19:30/土・祝・休日9:30~17:30

休館日:日・毎月第2木・年末年始・資料総点検期間

●入館料…無料 ●資料公開…公開 ●OPAC…有(一般公開)

●図書館・蔵書の概要…工業専門図書館としての性質を有する神奈川県第2の県立図書館。1958年の開館以来、工業専門図書館であるとともに公共図書館の機能も果たしてきたが、2018年4月に川崎市高津区かながわサイエンスパーク(KSP)へ移転。同年5月、「ものづくり技術を支える」機能に特化した全国的にも例のない特色ある図書館として開館。

●蔵書数…約58.5万冊(KSP約30万冊、外部書庫等約28.5万冊)。開架書架は約7万冊。雑誌は約8,700タイトル。

●特徴的コレクション/観光関連古書…ものづくり技術を支える基盤から最先端の専門書・専門誌が揃う。なかでも開館当初から収集してきた社史は約19,000冊に及び、あらゆる産業分野を網羅。わが国を代表する社史コレクションを誇る。

【観光関連】社史は日本十進分類法(NDC)により産業別に分類されている。鉄道・航空・観光、旅行代理店・旅館・ホテルなど観光産業関連の社史も充実。Webサイトではバーチャル「社史室」(更新作業中)で書架を覗くことができ、OPACでは業種別の検索もできる。



館内

社史コーナー

## 鉄道博物館ライブラリー 観光関連テーマ…鉄道、交通

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3-47

**問い合わせ** 学芸部

TEL……………048-651-0088

FAX……………048-651-0570

URL……………<http://www.railway-museum.jp/>

**運営組織** 公益財団法人東日本鉄道文化財団

**設置年** 2007年

- 利用案内**…開館日時:平日10:00~17:00(要事前予約) 土・日・祝10:00~17:00 休館日:火・年末年始(その他要問い合わせ)
- 入館料**:有料(一般1,300円)
- 資料公開**…公開 ●**OPAC**…なし
- 図書館・蔵書の概要**…鉄道博物館内にある図書室。鉄道工学、鉄道史、鉄道に関する地方史など。
- 統計、地図、社史・年史、伝記、写真、図面**などを重点収集している。
- 蔵書数**…図書約3.8万冊、雑誌:日本語52誌、外国語6誌。
- 特徴的コレクション(観光関連)**…鉄道古文書、時刻表など。



ライブラリー外観



閲覧室

## 京都鉄道博物館 図書資料室 観光関連テーマ…鉄道

〒600-8835 京都市下京区観喜寺町

**問い合わせ** 図書資料室

TEL……………0570-080-462

URL……………<http://www.kyotorailwaymuseum.jp/guide/index.html#library>

**運営組織** 公益財団法人交通文化振興財団

**設置年** 2016年

- 利用案内**…開館日時:10:00~17:30(入館~17:00)※平日は要事前予約 休館日:水(祝日は開館)、年末年始/入館料:有料(一般1,200円)
- 資料公開**…公開 ●**OPAC**…有(一般公開)
- 図書館・蔵書の概要**…京都鉄道博物館内3階にある図書資料室。鉄道を中心に交通・運輸に関する図書や資料を収集・保存。蔵書数:図書約2.5万冊、雑誌:約7000誌。
- 特徴的コレクション(観光関連)**…1900年代初期の鉄道関係資料、鉄道旅行案内など。錦絵、ポスターなど図書以外の貴重資料も多数。古書類は現在デジタルアーカイブ中。 ※備考/公益財団法人交通文化振興財団の本部(大阪)「交通資料調査センター」では、交通の歴史や文化に関わる資料の収集・保存活動を進めており、Web等を通じて公開している。



博物館本館1階



閲覧室

## 日本郵船歴史博物館 観光関連テーマ…船舶、海運、港湾史

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通3-9

**問い合わせ** 図書担当

TEL……………045-211-1923

FAX……………045-211-1929

URL……………<https://www.nyk.com/rekishi/>

**運営組織** 日本郵船歴史博物館

**設置年** 1993年

- 利用案内**…開館時間:10:00~17:00(最終入館は16:30) 休館日:月(祝日の場合は翌平日)
- 入館料**:一般・大学生/400円、65歳以上・中高生/250円、小学生以下/無料
- 資料公開**…限定(開架資料のみ公開) ●**OPAC**…なし
- 図書館・蔵書の概要**…日本郵船の社史を通し近代日本海運の歴史を知ることのできる博物館。主な収集分野は日本郵船関係図書、海運実務関連書、船舶・港湾史、海運業関係会社の社史など。戦前の客船文化に関する書籍も閲覧できる。所蔵図書は約13,000冊で、そのうち約1,600冊を公開。閲覧可能図書はWebページで公開している。



博物館外観



閲覧室

## (独)国際交流基金ライブラリー 観光関連テーマ…日本のガイドブック、旅行記

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1

**問い合わせ** ライブラリー

TEL……………03-5369-6086

FAX……………03-5369-6048

URL……………<https://www.jpff.go.jp/j/about/jfic/lib/>

**運営組織** 独立行政法人国際交流基金(ジャパンファウンデーション)

**設置年** 1972年

- 利用案内**…開館日時:平日10:00~19:00 休館日:土・日・祝・その他要問い合わせ/入館料:無料
- 資料公開**…公開 ●**OPAC**…有(一般公開)
- 図書館・蔵書の概要**…国際交流基金(ジャパンファウンデーション)の実施事業に関する資料や、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本を紹介する図書・映像資料などを所蔵。蔵書数:約3.8万冊、雑誌約510誌。
- 特徴的コレクション(観光関連)**…1945年以前に刊行された外国語による日本のガイドブック約130点や、旅行記等約350点を所蔵している。1700年代に海外で刊行された日本見聞記・旅行記も30点ほど収蔵。



閲覧室



開架書架

## (公財)後藤・安田記念東京都市研究所市政専門図書館 観光関連テーマ…都市問題、地方自治

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-3

**問い合わせ** 市政専門図書館

TEL……………03-3591-1264

FAX……………03-3591-1278

URL……………<https://www.timr.or.jp/library/>

**運営組織** (公財)後藤・安田記念東京都市研究所

**設置年** 1922年

- 利用案内**…開館日時:平日9:30~17:00/休館日:土・日・祝日・年末年始
- 入館料**:無料
- 資料公開**…公開
- OPAC**…有(一般公開)
- 図書館・蔵書の概要**…日比谷公園内にある1922年に開館した古い歴史をもつ都市問題・地方自治に関する専門図書館。統計や郷土資料、研究報告書、行政資料等を重点収集している。蔵書数は日本語約11万冊、外国語約2.2万冊、雑誌:日本語158誌、外国語18誌。戦前の都市政策などを調べるのに有益。



館内(閲覧室)



貴重資料が並ぶ書庫

## 渋沢栄一記念財団渋沢史料館/情報資源センター 観光関連テーマ…社史・年史

〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1

**問い合わせ** 渋沢史料館/情報資源センター

TEL……………03-3910-0005(渋沢史料館)

03-3910-0029(情報資源センター)

FAX……………03-3910-0085

URL……………<https://www.shibusawa.or.jp/>

**運営組織** (公財)渋沢栄一記念財団

**設置年** 1982年(渋沢史料館)、2003年(情報資源センター)

- 利用案内**…(渋沢史料館)開館日時:平日10:00~17:00 土・日:10:00~17:00 休館日:月・その他/要問い合わせ/入館料:有料(一般300円)
- 資料公開**…公開
- OPAC**…なし
- 施設・蔵書の概要**…渋沢史料館は渋沢栄一の活動を広く紹介する博物館として1982年に開館。渋沢栄一並びに本邦実業史に関する文書、書簡、写真、書籍、書画などの諸資料を収集。情報資源センターではインターネットで「渋沢社史データベース」、デジタル版「渋沢栄一伝記資料」等を公開しており、旅行・観光関連情報も充実。



渋沢史料館



渋沢社史データベース

## (公財)大宅壮一文庫 観光関連テーマ…旅行・観光関連雑誌

〒156-0056 東京都世田谷区八幡山3-10-20

**問い合わせ** 事業課

TEL……………03-3303-2000

FAX……………03-3306-4660

URL……………<http://www.oya-bunko.or.jp/>

**運営組織** 公益財団法人大宅壮一文庫

**設置年** 1971年

- 利用案内**…開館日時:平日10:00~18:00 土:10:00~18:00 休館日:日・祝日/入館料:有料(500円)、会員制(10,000円)
- 資料公開**…公開
- OPAC**…なし
- 図書館・蔵書の概要**…評論家・大宅壮一(1900-1970)の雑誌コレクションを引き継ぐ日本で初めての雑誌専門図書館。明治時代以降130年余りの雑誌を所蔵。雑誌記事索引データベースにより、主な所蔵雑誌の記事を検索することができる。「旅の手帖」、「ジュエル」、「トランヴェール」など旅行・観光関連雑誌も多数保存されており、アンノン族を生み出した「an・anj」「non・noj」の特集記事など過去の歴史をたどる上で役立つ。



外観



なつかしい雑誌が並ぶ書庫